

くるりのお便り



北区資源循環推進審議会に 参加して、その

平成24年7月に始まった北区資源循環推進審議会、平成26年1月に「更なるゴミ減量化のための具体策について」最終答申を花川区長に提出し終了しました。

今まで以上にゴミを減量する為には何をすれば良いのか？

最終答申の内容は北区役所HPから見えて頂くとして、北区のリサイクル事業者として当組合に声がかかり、その代表として私が、何に重点を置いて参加したのかを紹介したいと思います。

区 区民のどちらか一方に負担がかかるのはフェアではない

ゴミ処理に関することは税金に含まれているので区がやって然るべきという意見もありますが、これは「排出ルールを守る」という事を前提としていると私は考えます。資源はゴミではなく分別が必要、となるとこれ

はゴミを排出する、区民の役割ではないでしょうか？

区民に対してより細かい分別をお願いする以上、区はそれらを排出しやすい環境を今以上に整える事が必要ではありませんか？

全ての人が今と同じようにしては、何も変わりません。もう一歩踏み込んだ取り組みが必要であり、それは何か？そこを考えるのが審議会の役割であると思っています。

区の予算＝区民のお金

色々考える上で、重要な問題はお金(費用)の事です。例えば、区民が何でもゴミにして排出

区はそれを回収しどこか広いところで分別することができますが、分別しない為ゴミが増え、収集コストが掛かります。で広い土地を買い、分別のための人件費が掛

かります。

これらを賄うのは税金、つまり区民のお金です。これではゴミが減量できるとしても、実現させ続けるのは難しいと思います。

これは大げさな話ではありませんが、ゴミ減量には多少なりとも区民のお金が必要になります。その使い道を左右する可能性のある審議会において、区民への見返りの少ない提案はするべきではない、と考えました。

次号では実際に審議会において私が提案したことや、私や当組合が考えるゴミ減量の取り組み方など、具体的な内容を紹介します。

今回紹介したことは、審議会や区、当組合とは意見の違う箇所があるかもしれませんが、

一北区民、鰐淵雄二郎の考えである事をご理解頂けると思います。
(鰐淵雄二郎)

東京都廃棄物埋立処分場見学レポート



北区リサイクル活動機構の皆さんと

皆さんご存知の東京23区のごみの最終処分場に北区リサイクル活動機構の方々と行ってまいりました。

今回見学したのは「中央防落堤外側埋立処分場」と呼ばれるところで昭和52年から現在進行中で埋め立てています。

かつては「あと50年もつか」と言われていたその性能とリサイクル率の向上により、あと70年持つのではないかと

千葉の領海に入れば当然東京都は千葉県にお金を払わなければならない、という事に気がきました。

そうならば税金も上がることになるでしょう。

「環境の為」だけでなく「都民のお財布の為」にも、ごみ減量を考えなければならぬですね。

勉強になりました。
(アマ)

最近の子供の名前

自分の妹は保育士として働いています。

そんな妹にちょっとしたクイズを出題されました。

クラスに「いろは」という子がいます。漢字でどう書くでしょうか？

正解は「美葉」です。

一回見ただけでは絶対にわかりませんよね。

名前はごく一般的な名前なのですが、最近ではあててる文字が難しいのばかりです。

他には「月姫」と書いて「かぐやひめ」、「虎舞竜」とかいて「るど」と読ませている子がいると聞いて唖然としました。

少し考えれば何とかわかるといえばわかりますが、ちょっとひどいですよね。

(田中 闘轟毅)



さい。

「くるりのお便り」は...
ありませぬ。

私もいつでも会話をひらく覚悟があります。

ただ、泣いちゃっても許してね。

(サクマ ダイスケ)

編集後記

北区中を賑わせた「くるりのお便り」の編集長が、実は「ゴーストライター」なのではないかという噂

挙句の果てには「くるりのお便り」はねつ造ではないか!?という疑惑まで...

一言だけ言わせてくだ

集団回収のオススメ

北区から報奨金が支払われます(1kgあたり6円)通常は月1回でしたが、週1回から回収いたします。積み込み作業に手を貸せなくても、周知活動にご協力いただければOK! どんな事でもお気軽にお問い合わせください。いつでもご説明に伺います。



取り扱う品目
新聞 雑誌 段ボール
上製紙 古布(古織)

パックナンバーのご要望がありましたらご連絡ください。ご意見ご感想等もお待ちしています!



集団回収・事業系回収のお問い合わせはこちらへ!